

松本理事長 (左) から絵本を受け取る園児ら



草津市内の建設関連の九十一社でつくる特定非営利活動法人「草津の安全・福祉・災害救援活動を推進する市内業者会(略称「NPO法人草津市内業者会)」(理事長・松本浩治(株)津田工務店滋賀代表取締役)は、草津市教育事業への支援の一環として、市内の公私立

認可保育所計一八園と市が今年度より推進する家庭的保育室二園に、絵本約三百冊の寄贈を行った。

先ごろ、草津保育所で行われた贈呈式には、草津市より橋川渉市長をはじめ浅見善廣建設部長、山本善信保育課長、長源一同課副参事、NPO市内業者会より

NPO草津が絵本寄贈

松本理事長 多方面で支援活動推進

松本理事長と辻由夫副理事長らが出席。

松本理事長が「子どもたちの教育の一助となれば幸いです。絵本に親しんでもらい、将来の草津を担う人材に育ってもらえればと願います。今後より良い草津市となるよう、防災や安全、福祉や教育など多方面

での支援活動を継続して参ります」と述べ絵本贈呈目録を手渡すと、橋川市長か

らは「いただいた沢山の絵本を読んで心豊かな人間に育ってほしいと願っています。NPO市内業者会の皆さまにはこれからも幅広い活動を通して草津のまちづくりにお力を貸していただきたいと思います」との言葉とともに感謝状が贈られた。

また草津保育所分の絵本を受け取った園児たちが大きな声で「ありがとうございます

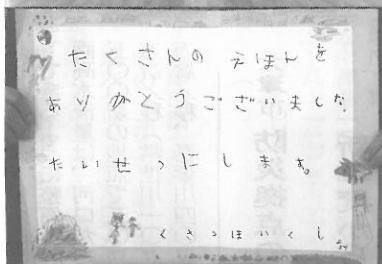
です。NPO市内業者会の皆さまにはこれからも幅広い活動を通して草津のまちづくりにお力を貸していただきたいと思います」との言葉とともに感謝状が贈られた。

います！大切にします！」と笑顔いっぱいでお礼の言葉を述べ、園児からの可愛い手描きの感謝状を手渡すと、松本理事長はほおを緩め受け取った。

同法人は草津市を拠点に建設業にかかわる業者が集まり平成二十年六月に設立。市と連携を図り災害時の緊急出動等の活動、年二〜三回程の市内道路清掃活動(不法投棄撲滅運動)、

宿場まつりへの協賛及び参画、市教育事業への寄付などを活動内容としており、

昨年度は市立小中学校にサッカーボールとドッジボールの寄贈を行った。



〔写真・上〕草津保育所の子ども達・先生方と(前列中央右は橋川渉市長、左は松本理事長)、〔写真・下〕園児たちの手作りの感謝状

の協賛及び参画、市教育事業への寄付などを活動内容としており、昨年度は市立小中学校にサッカーボールとドッジボールの寄贈を行った。